

【表紙】

【提出書類】	半期報告書の訂正報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成25年4月19日
【中間会計期間】	第5期中（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）
【会社名】	株式会社 日本政策投資銀行
【英訳名】	Development Bank of Japan Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 橋本 徹
【本店の所在の場所】	東京都千代田区大手町一丁目9番6号
【電話番号】	03-3244-1820（代表）
【事務連絡者氏名】	財務部 兼 経営企画部 課長 野上 義彦
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区大手町一丁目9番6号
【電話番号】	03-3244-1820（代表）
【事務連絡者氏名】	財務部 兼 経営企画部 課長 野上 義彦
【縦覧に供する場所】	該当ありません。

1【半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成24年12月25日に提出いたしました第5期中（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）半期報告書の記載事項の一部に訂正を要する箇所がありましたので、これを訂正するために半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第2 事業の状況

1 業績等の概要

（自己資本比率の状況）

（参考）

連結自己資本比率（国際統一基準）

単体自己資本比率（国際統一基準）

7 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

4 当中間連結会計期間末の連結自己資本比率（国際統一基準）

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____線で示しております。

第一部【企業情報】

第2【事業の状況】

1【業績等の概要】

(自己資本比率の状況)

(省略)

(参考)

(省略)

連結自己資本比率（国際統一基準）

(訂正前)

項目		平成24年 9 月30 日
		金額（百万円）
控除項目	控除項目（注4）(D)	<u>505,652</u>
自己資本額	(A) + (B) + (C) - (D) (E)	<u>1,987,562</u>

(注)（省略）

(訂正後)

項目		平成24年 9 月30 日
		金額（百万円）
控除項目	控除項目（注4）(D)	<u>505,280</u>
自己資本額	(A) + (B) + (C) - (D) (E)	<u>1,987,934</u>

(注)（省略）

単体自己資本比率（国際統一基準）
 （訂正前）

項目		平成24年 9 月 30 日
		金額（百万円）
控除項目	控除項目（注 4）(D)	<u>520,200</u>
自己資本額	(A) + (B) + (C) - (D) (E)	<u>1,955,124</u>

（注）（省略）

（訂正後）

項目		平成24年 9 月 30 日
		金額（百万円）
控除項目	控除項目（注 4）(D)	<u>519,828</u>
自己資本額	(A) + (B) + (C) - (D) (E)	<u>1,955,496</u>

（注）（省略）

7 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

4 連結自己資本比率（国際統一基準）

（訂正前）

（省略）

連結自己資本額は、過去の大口案件の格付遷移に起因する貸倒実績率の上昇を主因とした一般貸倒引当金の繰入増加等により前連結会計年度末比742億円増加し1兆9,875億円となりました。

（省略）

		当中間連結会計期間末 (平成24年9月末)
		金額（億円）
(3) 控除項目	③	<u>5,056</u>
(4) 自己資本額＝①＋②－③	④	<u>19,875</u>

（訂正後）

（省略）

連結自己資本額は、過去の大口案件の格付遷移に起因する貸倒実績率の上昇を主因とした一般貸倒引当金の繰入増加等により前連結会計年度末比746億円増加し1兆9,879億円となりました。

（省略）

		当中間連結会計期間末 (平成24年9月末)
		金額（億円）
(3) 控除項目	③	<u>5,052</u>
(4) 自己資本額＝①＋②－③	④	<u>19,879</u>